

## 新市庁舎整備事業について

### 1 地域冷暖房（DHC）導入に伴う熱供給事業候補者の選定について

新市庁舎では、空調に使用する熱の供給を隣接する横浜アイランドタワーと共同で受ける「地域冷暖房(DHC (= District Heating and Cooling))」の導入に向けて、公募型プロポーザル方式により熱供給事業者の公募、選定を進めてきました。

公募には3事業者から提案をいただき、学識経験者の意見を踏まえて、横浜市北仲通南地区熱供給事業プロポーザル評価委員会で評価し、次のとおり事業候補者を選定しました。

#### (1) 事業候補者

東京都市サービス株式会社（所在地：東京都中央区晴海 1-8-11）

#### (2) 選定結果

順位	提案者	評価点数(500点満点)
1 (事業候補者)	東京都市サービス株式会社	478.00
2 (次点)	東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社	403.00
3	株式会社シーエナジー	397.10

#### <横浜市北仲通南地区熱供給事業プロポーザル評価委員会における評価>

いずれの提案も経済性に優れるなど意欲的であり、提案者の技術力の高さが反映された質の高い内容でした。特に、事業候補者となった東京都市サービス株式会社は、地域冷暖房の実績を多く有しており、提案内容においても、一次エネルギーの消費が少ないなどの高い環境性能や非常時の安定供給への対応などが評価されました。

#### (3) プロポーザルの経過

- 平成 28 年 8 月 2 日 (火) プロポーザルの公表 (募集開始)、記者発表
- 平成 28 年 10 月 12 日 (水) 3 事業者より提案書を受理
- 平成 28 年 11 月 8 日 (火) 横浜市北仲通南地区熱供給事業プロポーザル評価委員会
- 平成 28 年 11 月 22 日 (火) 総務局第一入札参加資格審査・指名業者選定委員会  
(事業候補者等選定)

#### (4) 今後のスケジュール

- 平成 28 年 12 月 横浜市、横浜アイランドタワー管理組合、事業候補者の3者で基本協定の締結
- 平成 28 年 12 月～平成 32 年 1 月 事業候補者による設計及び工事
- 平成 29 年 1 月 プロポーザル結果報告書の公表
- 平成 32 年 1 月 横浜市と事業候補者で熱供給契約の締結
- 平成 32 年 2 月 熱供給開始予定

### 2 地中埋設物解体撤去工事の状況について

新市庁舎整備予定地には、既存建物の基礎や杭などが残されており、新築工事の支障となるため準備工事と並行して、これらを解体し撤去する工事を進めていますが、28年度5月補正時において予見できなかった新たな杭などの支障物が確認されました。

この工事費用は、全額が独立行政法人都市再生機構（UR）の負担となることや、年度内に計画している工事を予定どおり進めるため、予備費を充当して対応します。